

平成30年度の事業報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

公益財団法人人権擁護協力会

1 事業の概要

(1) 人権啓発活動

ア 小学校中・高学年向け人権啓発冊子「種をまこう」の作成・配付

小学校中・高学年（4～6年生）を対象に、人権教室等を実施して「人権の共存」の重要性を分かりやすく説明し、人権教育を行うことを目的として人権啓発冊子「種をまこう」（小学校中・高学年向け）を、一般財団法人日本宝くじ協会からの助成により作成し、平成30年7月、全国に配付した。

イ 小学校低学年向け人権啓発冊子「種をまこう」の頒布

小学校低学年（1～3年生）を対象に、人権教室等を実施して「人権の共存」の重要性を分かりやすく説明し、人権教育を行うことを目的とした人権啓発冊子「種をまこう」（小学校低学年向け）を有償頒布した。

ウ 人権擁護推進団体等との連携の強化

(ア) 北朝鮮による拉致問題については、平成30年12月22日（土）に、兵庫県神戸市で開催された「拉致問題を考える講演会とコンサートの集い」を共催実施し、啓発活動に取り組んだ。

講演会 演題 「拉致問題と人権」～夢と絆を奪われて～

講師 蓮池 薫 氏

コンサート 神戸市立摩耶小学校音楽隊

兵庫県立長田高等学校音楽隊

(イ) 人権擁護委員組織体と当会との共催による人権啓発研究大会を次のとおり開催した。

平成30年6月22日（金）、関ブロ総会における静岡研究大会

講演会 演題 「私が選んだ弁護士の道と人権」

講師 弁護士 大胡田 誠 氏

平成30年7月13日（金）、全連総会における研究大会

講演会 演題 「パナソニックの Inclusion & Diversity」

講師 讃井 由香 氏

(ウ) 企業と連携した人権啓発活動については、2月14日（木）に、法曹会館で開催された「全国人権擁護委員連合会と企業との連携シンポジウム」を共催実施し、啓発活動に取り組んだ。

基調講演 演題 「企業に求められる人権啓発活動」

講師 人権擁護局長 高嶋 智光 氏

講演会 演題 「企業はなぜ人権に取り組むのか」

講師 株式会社資生堂 岡内 伸二 氏

(エ) 人権擁護活動に呼応するクリーンな個人・団体等に対して、会費の納入等を依頼し、当会の財政の充実を図った。

エ 人権啓発物の作成・頒布

人権啓発物として、ポケット版人権紙芝居「インターネットにご用心！」を作成し、有償頒布した。

(2) 人権擁護活動に取り組む団体及び個人への支援

ア 中学生に対する「書画で見る世界人権宣言」の贈呈

世界人権宣言の周知を図るとともに、人権意識の向上を図ることを目的とし、全国中学生人権作文コンテストへの支援として、各都道府県における地方大会入賞者に対する副賞として、「書画で見る世界人権宣言」1, 243部を贈呈した。

なお、各法務局・都道府県人権擁護委員連合会には、当会からの副賞であることを明らかにして贈呈されるよう要請した。

イ 東京都人権啓発活動ネットワーク協議会による啓発活動

東京都人権啓発活動ネットワーク協議会のメンバーとして、「講演と映画の集い」等を次のとおり共催・実施し、人権意識の普及高揚に努めた。

(ア) 憲法週間行事「講演と映画の集い in 清瀬」

平成30年5月11日(金)、清瀬けやきホール(東京都清瀬市)

講演 演題 「認知症の母と暮らした10年」

講師 安藤 和津 氏

映画 題名 「ペコロスの母に会いに行く」

参加者数 595名

(イ) 第70回人権週間行事「講演と映画の集い in 足立」

平成30年12月7日(金)、足立区役所庁舎ホール(東京都足立区)

講演 演題 「世界からのメッセージ」

講師 渡部 陽一 氏

映画 題名 「風に立つライオン」

参加者数 365名

(ウ) 高校生の人権メッセージ等パネル展

平成30年12月8日(土)～同月9日(日)、東京国際フォーラム

(エ) 交通広告ポスター完成式典

平成30年10月21日(日)、東京都庁都民ホール

(オ) スポーツ組織と連携・協力した人権啓発活動

平成30年9月4日(火)、明治神宮球場ほか

ウ 人権講演会への講師の派遣

(ア) 新潟県佐渡市役所及び佐渡市内高等学校等で開催された人権教育講演会において、佐渡市教育委員会等からの要請により講師を派遣するとともに、

人権啓発冊子「あなたは大丈夫？ 考えよう！インターネットと人権」等を同講演会の参加者に配付し、人権講演会の支援を図った。

第1回 平成30年10月5日（金）

午前 新潟県立佐渡中等教育学校（約320名）

午後 新潟県立佐渡総合高等学校（約400名）

講師 新井 ひろみ 氏（「人権のひろば」編集協力員）

第2回 平成30年10月29日（金）

午前 新潟県立佐渡高等学校相川分校（約60名）

午後 佐渡市役所（約50名）

講師 小部 正治 氏（理事，弁護士）

第3回 平成30年11月1日（木）

午前 新潟県立羽茂高等学校（約170名）

午後 新潟県立佐渡高等学校（約600名）

講師 三科 俊 氏（弁護士，新潟県弁護士会）

(イ) 香川県人権擁護委員連合会からの要請により、人権擁護委員研修会における講師を派遣した。

日にち 平成30年9月20日（木）

演 題 「『器』という人間環境」—三味線から見た人権文化—

講 師 早瀬 詠一郎 氏（小説家）

(ウ) 群馬県館林市で開催された「人権教育指導者養成講座」において、館林市教育委員会からの要請により講師を派遣した。

日にち 平成31年1月24日（木）

演 題 「高齢者の人権」

講 師 田村 邦夫 氏（理事）

(3) 人権啓発活動に携わる方々の能力開発及び人材育成支援

ア 人権情報誌「人権のひろば」の作成・配付

人権情報誌「人権のひろば」を年6回、奇数月に発行し、人権擁護活動に必要な知識やノウハウを提供するとともに、人権相談の参考としてカウンセリングの具体例、各地の人権啓発活動の紹介等を掲載し、人権擁護委員等の能力開発・支援に供した。

イ その他の人権研修参考資料の作成・配付

(ア) 改訂版「人権よろず困りごと相談（一事例Q&A）」の頒布

「人権よろず困りごと相談（一事例Q&A）」の改訂版を有償頒布し、法務局・人権擁護委員組織体等で行う人権相談に供した。

また、市区町村等の市民相談関係部署に対し、頒布案内を行った。

(イ) 「人権擁護委員必携（第5版）」の増刷・頒布

「人権擁護委員必携（第5版）」を増刷・有償頒布し、人権擁護委員の適正な職務執行に供した。

(4) 人権関係情報の収集及び広報活動

○ ホームページによる情報提供の充実

ホームページにより、当会のPRを積極的に行うとともに、原則として2か月に1回更新するとともに、掲載内容の見直しを行うなどして、人権思想の普及高揚を図った。

(5) 世界人権宣言70周年・人権擁護委員制度70周年記念事業

ア 「世界人権宣言啓発書画」全国巡回展

世界人権宣言の周知を図るとともに、人権思想の普及高揚を図るため、当会が所蔵する「世界人権宣言啓発書画」の全国巡回展を開催した。

全国巡回展は、平成30年4月30日の長野県松本市における展示を皮切りに、平成31年2月14日の富山市における展示まで、全国の23か所において展示され、1万2,705人の方々に鑑賞していただき、世界人権宣言の周知及び人権意識の普及高揚に寄与した。

イ 「ヒューマンライツストーリー 人権擁護委員はあなたの相談相手です」の作成・配付

人権擁護委員制度70周年を記念して、世界人権宣言及び人権擁護委員制度の周知を図るとともに、人権擁護委員制度の周知を図るため、人権擁護委員制度パンフレット「ヒューマンライツストーリー 人権擁護委員はあなたの相談相手です」を5万部作成して法務局、地方法務局並びに地方公共団体に配付し、人権啓発活動において活用していただいた。

2 会議等

(1) 役員会等

ア 理事会

平成30年5月14日(木)、第1回定時理事会を開催し、平成31年2月27日(水)には、第2回定時理事会を開催した。

イ 評議員会

平成30年6月6日(水)、定時評議員会を開催した。

ウ 監査

平成30年10月31日(水)及び平成31年2月18日(月)に、中間監査を実施した。

(2) 「人権のひろば」関係

ア 編集会議

「人権のひろば」の編集会議は、平成30年5月16日(水)、同年7月9日(月)、同年9月21日(金)、同年11月14日(水)、平成31年1月22日(火)、同年3月11日(月)に当会事務室において開催した。

イ 拡大編集会議

地方編集協力員(8名)を加えた拡大編集会議は、平成31年3月6日(水)、法曹会館において開催した。